

令和6年7月17日

個人情報の漏洩について

1 発生の経緯及び概要

日時：令和6年7月12日（金）午後6時50分頃

状況：令和6年7月11日（木）に発生した大雨被害に際して、宇部市社会福祉協議会に災害時の協力ボランティアとして登録している関係者宛（63件）に、災害ボランティア活動の協力案内を一斉送信しました。

本来、「BCC」（ブラインドカーボンコピー）で送信すべきところ、誤って「To」（宛先）で送信しており、受信した関係者から指摘を受け、流出が判明しました。

このような事態を発生させ、関係者の皆様に多大な御迷惑をお掛けし、住民の皆様への信頼を損ねることになりましたことを深くお詫び申し上げますとともに、今般の事態を厳粛に受け止め、再発防止に取り組みます。

2 漏洩した個人情報

個人氏名（34件）、メールアドレス（54件）

3 判明後の対応

誤って当該メールを送信した関係者の皆様につきましては、当該メールの削除を依頼するメールを送信するとともに、7月16日（火）以降、順次連絡を取り、経過の説明と謝罪を行っております。

4 現在の被害状況

現在のところ、本件に関して被害報告等の連絡はありません。

5 再発防止策

今回の事態を重く受け止め、今後このような事態を発生させないため、複数の宛名に同時にメールを送信する時には次のことを確認の上、送信することを徹底します。

- ①「BCC」での送信となっていること
- ②送信前に複数人がダブルチェックを実施したこと

社会福祉法人宇部市社会福祉協議会
会長 有田 信二郎